



根 笹

2021

(令和3年)

10月1日

■発行 根笹会 立見賢治
 ■住所 〒379-0116
 群馬県安中市安中3702
 ■TEL. 027-381-0240
 ■FAX. 027-381-0630

秋晴の候、同窓生の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また日頃より「根笹会」の諸活動に對しましてご理解を賜り、快く母校の支援にご協力いただきありがとうございますこと心より感謝申し上げます。

今年こそは新型コロナウイルス感染症の蔓延も下火になり、例年通りの同窓会活動ができるものと大いに期待していたところですが、感染力の強い変異株ウイルス流行などが感染拡大に拍車をかけた様相で、昨年以上の危機的な状況となつてしまいました。このような状況下で、開催の可否が問われた東京オリンピック・パラリンピックは、無観客ということではありましたが、無事開催されました。テレビ画面上のアスリート達の躍動する姿からは、しばしパンデミックのことを忘れさせてくれるほどの多くの感動を与えてもらいました。改めて真剣勝負に

臨む代表選手たちの影響力の強さに感服いたしました。

しかし、今年も同窓会総会をはじめほとんどの同窓会活動は自粛せざるを得ない状況となつてしまいましたこと、残念で仕方がありません。止むを得ず昨年に引き続き総会に提案させていただく予定の議題につきまして、理事・評議員の皆様へ書面決議という形を取らせていただきました。結果、全ての議案に對し承認をいただきました。お忙しい中、ご協力いただきましたこと、この場をお借りし御礼申し上げます。誠にありがとうございます。

また、今年度は同窓会本部役員の改選期でありましたが、私はじめ全役員の留任もお認めいただきました。引き続きもう一期務めさせていただきますこととなりましたので、何卒よろしく願います。

さて、今年度5年振りに同窓会名簿を発刊させていただきましたことになりました。コロナ禍によ

2021年 ごあいさつ



新島学園同窓会「根笹会」
 会長 立見賢治
 (20期)

役員紹介

会長・副会長

 小林 栄郎 25期 高崎市	 武者 利通 20期 安中市	 佐藤 光昭 20期 安中市	 副会長 静 朋人 32期 安中市	 副会長 山田 中久 26期 安中市	 副会長 谷 勝彦 25期 高崎市	 会 長 立見 賢治 20期 高崎市
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; background-color: #f08080; padding: 5px;">監 査</div> <div style="writing-mode: vertical-rl; background-color: #f08080; padding: 5px;">幹 事</div> </div>						
高 須 冲 佐 木 川 田 田 俣 直 川 恭 幹 貴 裕 子 夫 (51期) (36期) (28期)	事務局長 小宮 山 仁 (29期)	 大野 晋吾 34期 富岡市	 白田 周一 30期 桐生市	 田中 美香 29期 安中市	 湯本 直也 28期 前橋市	 吉沢 尚志 26期 前橋市
中 白 坂 津 林 井 田 布 千 杏 拓 久 香 奈 斗 藍 (62期) (57期) (55期)		 荻原 昌弘 45期 安中市	 前田 美佐 43期 高崎市	 高橋 司 42期 下仁田町	 横山 慶一 38期 富岡市	 山田 恵一 37期 安中市

りこの二年間、会員相互の交流の機会が失われ、寂しい思いを抱く同窓生も多いのではないかと思われます。名簿の発刊を通して、少しでも同窓生相互の絆が復活する切っ掛けとなればと期待しているところです。皆様のお手元に一日でも早く名簿をお届けできるように同窓会本部といたしまして発刊業者（株式会社 旭出版東京支店）と協力し、

この事業を円滑に進めてまいりたいと思っております。近日中に往復はがきにより名簿発刊のご案内をお送りいたしますので、趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。終わりに、母校の益々の発展と、同窓生の皆様のご発展を心より祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

「教育の五原則」

新島学園ファームの意味



学校法人新島学園
理事長 学園長

湯浅康毅

2021年度新島学園中学校・高等学校同窓会根笹会会報『根笹』発行誠におめでとうございませう。昨年に引き続き今年度も学園長を兼務させていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

立見会長様はじめ根笹会本部及び各支部の皆様には日頃新島学園へのご協力を賜り、また現在歩んでおります10年ビジョン「NIJIMAGAKUEN GRAND DESIGN 2027：木を育てる。」

に関する事業に対しても引き続きのご理解とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

新島学園は様々な意味において激動の第4次中期経営計画が終了し、現在新たな第5次中期経営計画（6年計画）の初年度に入り、新たな執行部体制、事業計画の元、本学の伝統と革新を推進する非常に大切なステージに入っております。事業計画の骨子は70周年記念事業の中でお示しした30年ビジョン



「NIJIMAGAKUEN GRAND DESIGN 2027」の実現を目指しつつ、昨年度より本格的に取り組んでおりますコンプライアンスとガバナンスの強化を踏まえ、激しい時代の変化に対応しながら、更に新島学園らしさを新たにしてい取り組みを積極的に進めております。

さてこの度は全同窓生の皆様に対してメッセージを述べさせていただきます。「教育の五原則：新島学園ファームの意

味」というテーマですが、教育の五原則については勿論聞き覚えがあり、もう一つの新島学園ファームについて、その意味とは一体何？と思われる方もおられるかと思えます。

教育の五原則については在学中お世話になった恩師の姿を通して心に刻み現在自らの精神的な柱にされている方もおられるかと思えます。または聞き覚えがあるが在学中は全く意識がなかったと思われる方もおられるでしょう。加えて教育の五原則





と掲げながら言っていることややっていることが違うと疑問を持ちつつ在学された方もおられその感じ方はお一人お一人違いがあるかと思えます。

かくいう私も在学中は生徒手帳に書いてあるフレーズとしてのみ位置づけと記憶しており、特別学園側が意図的に教育の五原則を具現化する教育を目指していることを感じていたかという疑問が残ります。

ここで改めて「教育の五原則」をお示ししたいと思います。

◎キリスト教精神を教育の基とする

◎一人ひとりの生徒を愛し、その人格を重んじる

◎知識水準を高くし、勉学の喜びを教える

◎勤労を尊び、天然資源の利を用を学ぶ

◎己を知り、国を愛し、隣人に仕え、世界を友とする心を養う

教育の五原則とは、新島学園の教育理念であり、在学する生徒一人ひとり、保護者、教職員間、そして社会に対して本校が約束することであり、現在でも入学式の時には必ず生徒・保護者の皆様に対して新島学園の誓いをお伝えしております。

この約束・誓いは初代学校長事務取扱であり、新島学園の原点である安中教会・第7代牧師である江川栄先生により第1回入学式の中で掲げられ、生徒、保護者、教職員、教会関係者、そして神の前で約束した大切な教育理念であります。

新島学園建学時に備えられた「建学の精神」とその理念を實現する「教育の五原則」は本校の根幹を支える言葉であり、過去と現代を繋ぎ、未来を形作っていく上で最も大切な「要石（キーストーン）」たるメッセージであります。

創立70周年事業では、時代を経て徐々に薄れてしまっただ「建学の精神」「教育の五原則」の意味と意義を再認識し、再び誇りをもって創立100周年に向かって歩みを新たにすると全学的なCI事業として位置付け3か年に亘って取り組み、これが現在歩みを進めております30年ビジョン「NIJIMAGAKUEN GRAND DESIGN 2047:森を育てる。」事業に、第5次中期経営計画に引き継がれています。

かたや国内では人づくり革命、人生100年時代、超スマート時代を象徴するSociety5.0という人間中心の社会の實現に向けて進んでおり、世界的な第4次産業革命下において社会構造の変化のスピードがますます増しています。

学校現場も度重なる緊急事態宣言、まん延防止等重点措置により授業運営自体に影響を受け、部活動の制限や学校行事の實施が延期続きとなっており、かたや新たな時代の為のICT教育はリアルな教育の代用として活用され、語られることと行われることとの間に溝ができ、実施することが目的化しているアンバランスさを感じております。

まさにICT教育を通して實現する新島学園の教育の在り方とは何か？というソフトの部分で、熟慮する時間が足りない中で、タブレットやパソコン、それらと連動するための電子黒板や運営システムというハードの導入が起きております。走りながら目の前のことをこなしている対応型の状態が現実として起きています。

このような中、特によく耳にすることは、小学生は既に授業でタブレットを活用し、公立学校ではGIGAスクール構想の下、ICT化が進む中、私立学校である新島学園こそ先駆けて

ICT教育の先進校になっていくべきでしょう、という声を学園内外からいただくことです。半分御尤もなこととして捉えておりますが、もう半分の思いは、果たして新島学園とは私立学校として常に最新の教育環境を追い求めていく学校として存在しているのでしょうか？判断基準が常に他の公立学校や私立学校と比較することを主体的に行う学校で良いのでしょうか？ということです。

今年出された中央審議会の答申『令和の日本型学校教育』の構築を目指して、全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適適学及び、協働的な学びの実現。しかし、これらをそのまま新島学園の教育に活かしていることが本当に求められているのであれば、建学の精神や教育理念は文部科学省の指針や他校の取り組みをコピーして掲げれば良いだけのことであります。

ここで大切なことは、学校法人新島学園は「私立学校」という存在であるということ。私立学校とは学校教育法、私立学校法で定められている、国立、公立でない教育機関です。私立学校振興助成法により補助金の交付を受けることから公共性が求められます。戦前教育への深い反省に立つて、公教育への民間参入の日

本独自の制度として、「学校法人」制度は発足し、この学校法人制度により各学校が創意工夫を持ってより良い教育を行える「自主性」と、そのような教育を行うからこそその「公共性」を兼ね備えています。

私の理解としての私立学校とは、国・県・市・地方公共団体が設置した教育機関ではなく、「人の志」で作った教育機関であることです。また建学の精神・理念が根幹に定められ、設立の趣意によって独自性が本質的に守られている。また私立学校はその独自性である建学の精神、教育方針、教育理念を実現する「自由」が本質的に守られていると認識しております。

昨今、いたるところで多様な性・ダイバーシティという言葉がグローバルスタンダードとして認知され、個々の存在や個性が認められるようになってきました。日本における私立学校という存在自体がそもそも多様な性・ダイバーシティの象徴であると言えると思います。

この流れにあって、私立学校の運営に対して常に考慮しなければいけないことは「外部環境変化の理解と主体的な取り組み」・「理念の具現化」の2点でありバランスが取れた運営が求められます。外部環境変化の理解とは、学

校教育法・私立学校法によって定められている学校法人として法律に則った運営と同時に時代の変化に対応した運営が求められます。この点が先に触れた文部科学省の指針や他校の事例にあたります。

一方で主体的な流れとして、建学の精神の実現や特色のある教育を実践する私立学校の独自性が守られていることにより、自らの計画性と実行性を担保した主体的な意思決定が反映される運営を心掛ける必要があります。

私が現在の立場を担わせていただいている中で強調し、就任以来心掛けてきたことは後者の方です。常に判断基準が上からや横の何かではなく、自らのことは自らが決めることです。この点が私立学校に赦されている「自由」の定義であります。

外部環境変化を捉えつつ常に我々の建学の精神・教育理念を通して、生徒・学生の成長に寄り添い奉仕するための独自性ある体制をより具体的に構築していくのが新島学園が今一番問われていることです。

現在私立学校としての様々な取り組みを試行しておりますが、その一例が新島学園ファームです。新島学園ファームの歴史は、第9代校長の市川平治先生の呼



びかけによりスタートし、同窓生の農地を無償で提供いただき、奉仕いただく教職員とインターアクト部員が農作業体験を経験してきました。

この取り組みは、教育の五原則「4. 勤労を尊び、天然資源の利用を学ぶ」と謳われていることを具現化した本学の特徴的な学びの在り方の一つであると共に、「1. キリスト教精神を教育の基とする」にも繋がっています。

70周年記念事業として生まれた「裏出来なっとう・裏出来しようゆ」まで手掛けることが出来ましたが、2018年度より土地所有者の意向もあり使用出来なくなり、またこれまで新島学園ファームの管理や栽培から収穫に至る作業を担っていた

だいていた先生方も退職され、担当者不在の状態となり実質取り組み自体が休眠状態に入ってしまった。

2019年度に入り、再び新島学園における農場研修の教育的効果や建学の精神に謳われ、私立学校の独自性が問われる中において非常に独創的な取り組みに発展している「新島学園ファーム」の今後について、現11代校長の古畑晶先生の理解もあり、再スタートすることが出来ました。

いくつか代替地を検討する中、大変ありがたいことに本学の取り組みに理解をいただく近隣の方より、農地提供の申し出をいただくことができました。安中キャンパスから徒歩3分ほどの近さではあります。該当地は元水田で約10年以上手を加えて

いない耕作放棄地であり、実際の栽培をするまでには土壌改善を含めた約2000㎡の「土づくり」から始めないといけない状態でした。

早速この件で地域の農業事務所にも相談しましたが栽培指導方針について違和感を覚え、農業にも詳しい評議員の方に相談したところ近隣で自然栽培・循環型農業を実践し、耕作放棄地の復興を手掛けておられる農家の方をご紹介いただき、その結果、素人集団でも栽培しやすく、土づくりとしても最適な菜種を無農薬無施肥の自然栽培で始めることになりました。実際始めてみると広いスペースでの農作業は初めてのことがばかりで、当然ながら栽培上予定通りに進まず、栽培上も危機的状況に陥ることも経験しましたが、菜種と

土の底力と太陽の恵みを感じながら、人の輪の大切さを実感いたしました。

今回この取り組みは「菜の花プロジェクトin新島学園ファーム」と題し、インタールアクト部、中学部の生徒、教職員、PTA、同窓会の皆様をはじめ、地域の団体（安中ロータリークラブ）や事業者の協力をいただき、一連の流れを映像に納め、都度公式YouTubeチャンネル、Facebook、Instagramで公開して参りました。多くのメディアにも紹介され、新島学園ファームの取り組みはSDGsの観点からも非常に先進的であると評価をいただいております。

菜出来油はみんなの新しい健康食生活に贈る逸品です

新島学園「菜の花プロジェクト」

じょうでき油

菜出来油

新島学園ファーム産の菜種を使用。

収穫した菜種を専用の工場で搾油してもらい、瓶詰めし、ご協力いただきました関係者の皆さんに贈呈させていただきました。教材として使ったり、みんなの新島学園を思い出してご利用いただけます。皆様へお送りしたりと、さまざまな用途で活用させていただきます。

新島学園 学校法人新島学園

新島学園中学校・高等学校 〒379-0116 新島郡新島町中安9370番地

nijima-gakuen.jp

現代化する取り組みであること、NIJIMAGAKUEN GRAND DESIGN 2027: 木を育てる。」ビジョンを実現していくこと、他、新学習指導要領・総合的な探求の時間の中で循環型社会やSDGsについて学ぶことを中心に進め、その他ではバイオ燃料に関する研究、地域飲食店とのコラボレーションによる菜種油活用メニューの開発、礼拝の中で使用するオイルランプ等在校生からのアイデアを活用していく予定です。

この独自の取り組みを進めていくためには多くの物心両面の支援が必要になります。全ての同窓生の皆様にはこの取り組みの趣旨をご理解いただき、ご協力いただけますようでしたら是非お気持ちを寄せていただけたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

＊別添の「菜出来油」の資料を是非ご覧ください。

今後ICT教育がますます進む中で、指先で触れるものはPC、タブレット、スマートフォン等の人工物が多くなり、命を育む大地との接点があつたまま乖離していってしまうでしょう。私の立場からすると、ファームの取り組みは対ICT教育として捉えていきたい、人として育まれるためのバランスを取るための教育として捉えていき

たいと願っています。

新島学園で学ぶからには心と体が一番成長する人生で大切な時にどれだけ多くの良質な経験を学校が提供できるか、No Place Like Nijima的な価値を提供できるか、を常に大切にしています。次代を担う若者に対して大人は本当に大切なことを伝える責務があると思っております。教室に詰め込み一方的に情報を伝えること、大人の都合でスケジュール通りに進めることが学校の目的ではないと思っております。コロナ禍において様々な行事が中止・延期される中、教室から飛び出し、太陽の下で新島学園ファームに触れてもらったことが後に良い思い出として生徒の記憶に刻むことが出来たとすれば、関わる者としてこんなに幸せなことはないと思

います。

新島学園ファームの取り組みはほんの一つの例でしかありませんが、こういった理念から練りだされた独自性、主体性そしてより社会性のある取り組みを今後どれだけの多く生み出していくかが私立学校の存在意義を決めると確信しています。世の中のSDGsやESGという概念をただ取り入れることや、狭い地域で横の存在を見て判断している教育をしていたら絶対に生まれぬ取り組みです。既に創立当時から備えていただいた理念

があるからこそ、SDGsやESG的な概念が引き寄せられてきたと理解する方が良いでしょう。自分のことは自分で決め責任をもって実行する。この主体性が私立学校の命です。

人に限らず様々な命という存在が抜け落ち蔑ろにされてしまいがちな現代です。命とは神から等しく与えられているものであり、それぞれ掛けがえない存在として活かされるよう互いに愛し尊重し合うことが基本にあります。

新島学園は、人間中心の社会を目指しているという次代に向かって建学の精神と教育の五原則を用いて「いのちの教育」を真剣に取り組んでいかなければいけないと思っております。

同窓生皆様にとつての母校である新島学園はこれまでの伝統を守りつつ、革新に向けて新たなチャレンジを進めております。その中心にあるキーワードは「いのち」です。是非引き続きのご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

まだまだ感染症の心配が続いており、生活も制限を余儀なくされております。くれぐれも体調を崩されませんよう、また安心して対話ができる日を待ち望みます。皆様の心と体の健康が守られますよういつもお祈りしております。

新島学園と国際基督教大学を想う



新島学園中学校・高等学校
校長 古畑 晶

新島学園「根笹会」の皆様、お元気ですか。

コロナウイルス感染が、群馬県でも収まらない状況であり、更に強力なデルタ株なども発生しております。そのような状況下でも新島学園は、日々教育の灯を消さないように生徒たちを迎え入れております。

部活動も、練習のできない日々がつづき、大会も中止になるものが多くあります。その中であって、生徒たちはいつ試合があってもよいように自主的に練習をしております。

どうか皆様も、手洗い・うがいなどを励行して、お体を大切になさってください。

昨年は、1学期の休校を受けて夏休みが大幅に縮小されてしまいました。今年も、ほぼ平常の夏休みを過ごすことができませんでした。夏休み中、私は何冊か本を読み、考えさせられたことがあります。そ

の中の1冊に、国際基督教大学 (International Christian University, ICU) の創立に関する「国際基督教大学創立史」がありました。

この本は、1961年ICUの初代学長湯浅八郎先生の退任を機に、出版されたものです。湯浅先生が執筆してはどうかという意見もありましたが、先生は「当事者として深く関わり過ぎていて」という理由から、この提案を辞退されました。しかしながら、ICUと日本、また初期の事情や当時の関係者について何も知らない人では、全体をまとめ、適切な説明を加えることは至難であることから、当時を知るチャールズ・W・アイグルハート (Charles W. Iglehart) 博士に白羽の矢が立ち、執筆されました。

当時学長の鶴飼信成先生の序による

1945年9月 (終戦後1か

月) に東京女子大学理事会が開かれ、議題の一つが新しいキリスト教大学の設立でありました。その後、1946年6月に国際基督教大学建設委員会へと進んでいき、ICUの設立に発展していくのです。

遡ること約100年前の1859年 (安政6年) に、6人の宣教師が一流のキリスト教大学を創ろうという願いを持って来日しました。ミッションスクールを開校し、日本人が必要とした西洋文明の知識や情報を伝え、キリスト教教育の場として用いられました。

それが、明治学院の創設者 J・C・ヘボン (James C. Hepburn)、立教大学の創設者 C・M・ウィリアムズ (Channing Moore Williams)、東京帝国大学前身校の一つを設立・指導した G・H・F・フルベッキ (Guido Hernan Fridolin Verbeck) 等でありました。

このような時代に、キリスト教高等教育において、傑出したリーダーシップを担った日本人が新島裏でありました。

1864年に日本を密出国した新島は、ポストンでアルフィアース・ハーディー (Alpheus Hardy、船舶会社社長で会衆派キリスト教会のアメリカ外国ミッション・ボードの局長) に出会いました。米国で大学・神

学校を卒業した後、日本への帰国を決意するのでした。ミッション・ボードの会合で新島は、別れの挨拶をし、故国にキリスト教の大学を設立したいという志を熱心に訴えました。その結果多額の寄付金が寄せられ、この資金で1875年京都に同志社英学校を開くことができました。新島没後同志社大学となるのですが、その話は、ここでは割愛します。それ以降、同志社は日本最古のキリスト教学校として今日にいたっています。新島裏は同志社を第一級の総合大学にする夢を抱きつづけ、1880年代後半には、健康も顧みず、まさに生命を賭して国内の財界や政界の有力者に単身で協力を要請してまわりました。

新島没後、創立された同志社大学後代の同志社総長湯浅八郎先生はICUの初代学長となりました。

話をICUに戻すと、1946年アメリカから日本国民のために何か役に立つものを提供したいという申し出があったとき、ICUの立案者たちに協力しその考えを知っていたある占領軍担当官は、少なくとも一つの計画書を作成して提出しました。その計画書によれば、目標とする大学は国際性を志向する専門分野を提供する総合大学でありました。

しかしながら、湯浅八郎先生は財団への第一回学長報告で、次のように述べています。
(ICUJF 1953・1・29)

従来の日本においては、大学は専門分野の研究に徹すべきだとする考えが主流であったが、ICUはこの考え方とは別の途をたどっている。われわれは一般教養と広い文化的基盤を学生に提供している。ICUは、四年制の教養学部を備えた大学 (カレッジ・オヴ・リベラルアーツ) を新生日本に建設することにより、新教育におけるパイオニアたらんとしている。四年制教養学部を備えた大学とはアメリカの制度をそのまま、そっくり真似たものではなく、新しい世界が、現在、あるいは未来において必要とするものに、われわれを適合させていこうとする大学である。

このようにして、日米のクリスチャンの厚い祈りと寄付によって、1952年に大学設立に先立って語学研修所が開設され、翌1953年4月国際基督教大学として発足したのであります。

私は、国際基督教大学と同じ教育理念を持ち、1978年に同法人の元に誕生した国際基督教大学高等学校 (International Christian University High

School, ICUHS) で35年間(1980年〜2015年)数学科の教員として働き、管理職として教頭の任務も与えられました。

私が高等学校に就任当時は、湯浅八郎先生もお元気で入学式や卒業式に学校法人国際基督教大学理事長としておいでくださり、生徒への祝辞をいただきました。そのスピーチには必ず次のフレーズがありました。「ご父兄の皆様方の一人あって二人となし大切なお子さんを、ひとつあつてふたつとなしこの学校によくぞお預けくださり…」というものでした。この言葉の中に、生徒一人ひとりが大切な存在であり、掛け替えのない存在であるという、先生の生徒を愛する思いが込められていました。

現在、新島学園の校長をさせていただいて3年目になります。安中に来て、新島学園について沢山のことを学ばせていただきました。

はじめに、安中「有田屋」三代目当主湯浅治郎氏の話を書かせていただきます。

彼は、福沢諭吉の著書に親しみ教育の重要性に目覚め、明治5年(1872年)に安中に私立図書館「便覧舎」を設置し、図書館事業の

先駆となりました。明治11年(1878年)自ら建設に携わった安中教会で新島襄先生よりキリスト教の洗礼を受けました。政治家としては、明治16年(1893年)群馬県

会議長として廃娼運動の先導役となりました。その後衆議院議員となりましたが、新島先生の没後、明治25年(1892年)京都に移り住み同志社を立て直すために理事として尽力しました。20年間無給で同志社のために尽くしましたが、それを誇ることはありませんでした。「我生涯に於いて、何も為したことはないが、唯安中教会の会堂を献ぐることに、聊か尽くすことが出来たのは、何よりの満足」(「追悼集」と自負する謙虚さがありました。

治郎氏には、14人の子供がおりそれぞれが著名な働きをしています。ちなみに、8番目のお子様が湯浅八郎先生であります。

湯浅治郎氏の孫で湯浅正次氏が、安中「有田屋」五代目の当主となりました。安中市長を20年間つづけるほど安中を愛しておられました。戦前から新島襄先生の教育理念を備えた学校を安中に設立したいという思いが、安中教会を中心としたクリスチャンの間にありました。戦後の1947年に、湯浅正次氏を中心に安

中のクリスチャンの厚い祈りと思いにより、私立新島学園が設立しました。名前にあるように新島とは、新島襄のことです。

初代理事長兼校長となられたのが、当時第12代同志社大学総長であり、後に初代国際基督教大学学長となられた湯浅八郎先生でありました。

新島学園・同志社大学・国際基督教大学のトライアングルが湯浅八郎という人物を中心として結びついていることを実感しました。そのうちの2つの学校に携われたことを、神様に感謝しております。

特に、戦後の混乱の中から、世界に貢献できる人材を育てていく教育機関をとという想いから新島学園が、国際基督教大学が設立されたということ感慨深く思わされております。

また、新島襄という人物の教育理念がそれぞれの学校で受け継がれていることに神の摂理を感じる事ができます。

一人ひとりの生徒を大切に、教育活動を進めてまいり所存でございます。

行き届かない点が多々あると思いますが、新島学園「根笹会」の皆様の新島学園へのご支援・ご協力を、よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染以後の 本校におけるICT環境の変化



新島学園中学校・高等学校
教頭 小栗仁志

昨年度猛威をふるい、学校を臨時休校に追い込んだ新型コロナウイルスですが、新しい年度の2021年度に入っても決してその勢いは衰えることなく、この原稿を書いている8月末の時点においては群馬県に緊急事態宣言が発出され、2学期を分散登校で始める事態になっております。

新しく日本に入ってきて急速に広がっている「デルタ株」と呼ばれる変異種のせいでしょうか、ここしばらく生徒の年齢である10代の感染が広がり、学校での感染対策も今まで以上に力を入れなくてはならない状況です。

昨年度の「根笹」にも書かせていただきましたが、昨年の臨時休校期間中、本校は生徒の学びを止めないためにICTを用いて生徒の学習を支援しました。具体的には臨時休校以前から使っていたWeb教育サービスであるスタディサプリ、クラッ

シーを使つての課題の配信、回収、講義の動画閲覧などを行い、また、教員がそれぞれ教室で授業動画を撮影し、それを動画共有サービスであるYouTubeにアップロードして生徒が授業を見ることができるようになりました。臨時休校中に行った調査の結果、長時間動画を見る環境が自宅に整っていない生徒のご家庭があることがわかりましたので、環境整備をお願いすると同時に、ノートPCの貸与なども実施しました。またご家庭のICT環境整備のため、生徒一人あたり、PTAの皆様から3万円、同窓会の皆様から2千円の支援金をいただきました。予想外の負担を各ご家庭にお願いすることになったタイミングでご支援をいただきましたこと、同窓会の皆様にごめまして心より御礼申し上げます。

こうしてICT環境を整えつつ、昨年6月1日から分散登校となり、同月15日からは通常登

校が再開されました。それ以後は、皆様の感染対策へのご協力もあり、原稿を書いている2021年8月末現在まで、全国的な新型コロナウイルスの流行の波があつつも、学園内で集団感染を起こすことなく、通常登校を継続することが許されました。そのため、授業動画を配信し自宅で見ると必要はしばらくなくなりました。

しかし、臨時休校中大活躍したWeb教育サービスのうち、スタディサプリはその後も全学年に導入し、生徒への連絡、課題の配信、講義動画の閲覧など学習に活用し続けています。特に1コマ約15分の手頃な長さの講義動画はコンパクトで内容もわかりやすいと評判です。スタディサプリと連動した学習評価テストである「到達度テスト」を高校では年に2回実施し、理解不足の項目を発見し、その項目を重点的に課題配信するなど、より個人の状況に応じた学習環境を整えることが出来ています。

また、Webで学習しているのは生徒だけではありません。本校は昨年よりオンライン教員研修サービスである「Find! アクティブラーナー」を導入し、Webで動画を視聴しながら教員も随時研修に励んでいます。私たちが直面する緊急の課題でもある教員の資質向上

のために、このような形でも努力をしております。

昨年度の新型コロナウイルスの感染拡大とそれに伴う臨時休校を契機に、公立ではGIGAスクール構想が一気に進み、具体的には生徒の一人一台端末使用が実現しています。残念ながら本校では、一人一台端末の使用については公立よりも一歩遅れている状況です。ただ、臨時休校、分散登校中に改めて痛感させられたのは対面による授業の大切さです。人が顔と顔を合わせてコミュニケーションを取り、そのことで伝わることの大さを再確認しました。新島裏の精神である「キリスト教主義教育」、その中でも特に大切な「良心を手腕に運用する」人物を育てる教育の実現のために、手渡し、手作りの学習環境を本校は他校よりも一層大切にしなければなりません。

しかし、一方で世界は、産業化社会(Society4.0)に続く、高度なICT技術を基盤に、ネット上のサイバー(仮想)空間と現実空間が強く結びつくSociety5.0へ急速に移行しつつあります。そうした時代を生き抜く生徒たちのために、ICT技術を積極的に日頃の教育活動に取り入れるべく、新島学園ならではのGIGAスクール構想を展開する予定です。

本校では一人一台端末の所持・使用よりも、対面授業をベースにした教室のICT環境構築を先行させることとしました。具体的には、電子黒板機能を搭載したエルモ社製の65インチ液晶ディスプレイを今年の10月に各教室に設置します。教員が持っているパソコン、タブレットと接続し、教員が前もってパワーポイントなどのアプリケーションソフトで作成した授業データを投影して授業ができるようになります。今までの黒板中心の授業と異なり、画像、動画、音声、また、生徒の回答などを表示、視聴することができるようになります。教員があらかじめ作成したデータを活用し板書の時間を減らすことで、生徒がお互いに対話的に学ぶ時間を確保し、授業のスタイルを「アクティブラーニング型授業」に変更していきます。

アクティブラーニングは従来の座学中心の一斉授業ではなく、生徒の主眼的、対話的学びを重視した活動的な授業形態です。学習指導要領で謳われ、大学や社会が近年重視している「主体性」「多様性」「協働性」を養うと共に、キリスト教主義に基づく「生徒たちが学びを共に支え合う」「隣人愛の実践」活動を取り入れることで、より建学の精神にも則った授



教員のZOOM研修の風景



スタディサプリに取り組む生徒



導入予定の電子黒板機能付きモニター



分散登校初日の風景

業展開ができるようになりま
す。

先ほど書きました「Find! アクティブラーナー」の提供者である株式会社FCE エデュケーションの協力のもと、今年度は「授業改善プロジェクト」を立ち上げ、全校あげてのアクティブラーニング型授業の導入を目指しています。その流れにしっかり呼応する形でGIGAスクール構想を進めて行きます。教室でのICT環境が整った後に、来年度より中学1年生、高校1年生を対象に、タブレット端末を配布（有償での貸与を予定）し、それを授業や毎日の学習、学級運営などに活用していく予定です。現在、その実現に向けて情報部を中心に急ピッチで準備を進めております。冒頭に述べましたように、8月20日から群馬県に緊急事態宣言が発出されました。山本一太群馬県知事より県立学校に対して新学期開始から9月12日の宣言終了（予定）まで「分散登校」の指示が出されました。私学である新島学園は指示に直接服する義務はありませんが、最近の感染拡大状況、特に若年層に感染が拡大している状況を考慮し、県立学校と足並みをそろえ分散登校を実施することとしました。各クラスを名簿の前半と後半

の2つのグループに分け、交互に登校をします。各クラスで授業を行う際にZOOMのアプリケーションを使用して授業を同時配信する予定です。登校してない残りの半分の生徒は自宅などでスマホ、タブレット、PCなどで授業に参加することになります。本校ではまだ同時配信による授業展開は未経験なので、その実現に向けて現在、急ピッチで準備を進めています。何分、初めての試みなので開始当初は混乱も多く、生徒・保護者の皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

今後、感染状況がより悪化した場合、分散登校が長引いたり、臨時休校になったりする可能性も否定できません。そうした場合、Webを使っての授業の同時配信は必要不可欠な取り組みです。新型コロナウイルスの感染から生徒を守りながらも、学びを止めずに継続していくために、ICT環境の充実に懸命に取り組んで行く所存です。同窓会の皆様におかれましては、平日頃より学園のことをお覚えいただき、陰に日向にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。皆様のご健康が、この状況下でも守られますように心よりお祈り致します。

新島学園開校記念講演会 2021年5月6日(木)

演題 新島学園ってどんな学校？

ーその歴史と特徴ー



同志社大学 名誉教授
学校法人 新島学園 理事

原 誠 先生

新島裏の人生を語る上での重要なキーワードは、「反骨精神」「カルチャーショック」「知的好奇心・探究心」および「見えざる神の御手」である。新島裏は、江戸の封建社会の中で、少しづつ目にする海外の情報に大きなショックを受けた。そして、新しい価値観を求めて、国禁を犯して日本を後にする。

体一つで飛び込んでいったアメリカでは、多くの人たちと出会い、様々な助けを受け、準宣教師として日本に派遣されるというかたちで帰国した。まさに、『見えざる神の御手』によって導かれた人生であった。



若き日の新島裏
原田直次郎画
『群馬のキリスト者たち』より掲載

キーワード 1

「反骨精神」・「カルチャーショック」・「知的好奇心、探究心」

新島は安中藩江戸藩邸の狭い世界の中で、自分よりも位の高い人にはこびへつらう封建的な社会に嫌気がさし、そんな生活に対し強烈な反発心「反骨精神」を持った。

ある日、江戸湾に浮かんでいるオランダの蒸気船を目にし「カルチャーショック」を受けた。



脱国時の様子
アーモスト大学在学時に再現したもの
冊子『新島裏』より掲載

キーワード 2

「見えざる神の御手」

日本を脱出し、約1年をかけてアメリカにたどり着いた新島を支えたのは、A・ハーデー

海外の高い造船技術や航海術を知り、日本の学問よりも進んだ西洋の学問に興味を持つようになった。そしてその好奇心は大きく広がり、強い「知的好奇心」へと繋がった。

当時の徳川時代は、キリスト教は外国の宗教として禁じられていた。聖書を見ることは出来ない、それでも青年新島の好奇心はどんどん広がり、ついに聖書の「天の父」という言葉に至った。後に新島は、この時のことを『脳髓が溶けるようだった』と言っている。そして、この『知的好奇心・探究心』を納得させるため、なんとか海外に行き『キリスト教』を学びたいと強く思った。



アーモスト大学

「群馬のキリスト者たち」より掲載



A. ハーディー夫妻

「群馬のキリスト者たち」より掲載

だった。彼のおかげでフィリッ
プス・アカデミー、アーモスト
大学を卒業した。
新島はアメリカの大学を正規
に卒業した最初の日本人となっ
た。さらにアンドローバー神学校
という、大学院で、牧師になる
ために勉強をつづけた。合計10
年間のアメリカ生活であった。
その後彼は、宣教師として日
本に派遣されて来た。彼はその
際に、自分が卒業した『アーモ
スト大学』のような学校を創る

夢を持っていった。単に知識や技
術だけを追い求めるのではなく、
キリスト教の教えに基づいた
『人間教育を実践する学校』を
作りたいと考えていた。
新島襄が帰国した1874年
に最初に伝道をしたのは安中
である。その時に新島襄から強い
影響を受け、求道者となった人
たちが30名あり、特筆すべきは
有田屋三代目当主の湯浅治郎で
あった。以下に湯浅治郎、およ
び湯浅家について紹介する。
湯浅治郎は、上州の生糸を集
めて、開港した横浜に売りに行
き、横浜で広く海外の事情を学
び福沢諭吉の書籍や雑誌を購入
した。安中に「便覧舎」という
蔵書3000冊という私設図書
館を作り安中の人々に広く提供
した。
新島の日本帰国後、治郎は新
島によってキリスト教の教えを
受け、1878年、新島から洗
礼を受けてクリスチャンとなる。
その後、自由民権運動に参加
し、群馬県議会議員、議長にな
り、県議会議員と共に廃娼運動
を推進する。当時は、まだ公娼
制度があり、お金で女性を買う
習慣があった。湯浅治郎の大き
な働きで、群馬県は全国に先駆
けて「廃娼県」となる。さらに
帝国議会が出来ること3回連続で
当選し、将来は大蔵大臣（現在の
財務大臣）にと期待されてい
た。しかし、新島襄が亡くなっ

たあとの同志社の経営のために、
議員を辞めて京都に移り住み、
無給で同志社の経営を支えた。
湯浅治郎の長男の湯浅一郎は、
新島襄の肖像を描いた人で有名。
日本で最初に油絵を描いた画
家の一人である。
次男の、湯浅三郎が家業の有
田屋を継ぐ。その後、三郎は安
中の町長や市長となった。その
息子の湯浅正次は、有田屋当主
をしながら、安中市長を20年間
つとめている。
その長男は、湯浅太郎、前有
田屋当主で当時の新島学園の理
事長。そしてその長男が湯浅康
毅、現在の有田屋当主、新島学
園理事長・学園長。このように、
新島学園と有田屋、湯浅家は
切っても切れない関係にある。
さらに、湯浅治郎の五男、湯



湯浅一郎氏
画家となる



湯浅治郎氏



湯浅八郎氏
同志社総長、ICU学長、
新島学園の初代校長、理事
長を兼任した。



湯浅三郎氏

浅八郎は、同志社総長、国際基
督教大学の学長を歴任、新島学
園の初代の理事長でもある。こ
のように、新島襄と安中の人々、
特に有田屋とは極めて深い関係
があるのだ。
最後に私の個人的な経験談で
ある。京都の東の方の若王子山
には新島襄のお墓がある。今も
実施していると思うが、『校祖墓
参』という行事がある。これは
皆で新島襄の墓参りに行くもの
だ。私は「皆で行く」というそ
のことに反発して、学生時代に
は一度も行かなかった。新島襄
を神格化しているようで、なん
だか行きたくないかったのだ。
その後長い時間を経て、私は
牧師になり、霊南坂教会で働く
ことになった。教会は人間の集
まりである。様々な人がいて、

いろいろなことがおこる。老若
男女それぞれが別々の人格を
持っている。そのようにそれぞ
れ別の人格に対して、自分の考
えと違うからといって、排除を
しては絶対にいけない。牧師と
しても、他者を非難したり排除
したりすることは絶対にいけな
いと悩んだ。そして悩み続ける
中で、その考え方の元はどこに
あるのかと思いついた。
その頃は東京に住んでいた
が、京都に向かった。そして、
あれほど拒否していた、新島襄
の墓参りに行ったのだ。誰もい
ない朝の6時。誰もいない墓の
前で30分程たずんでいた。神
学部在学中「墓参りなんて」と
反発をしていたが、卒業して牧
師になり、現場に出た。新島襄
の「一人ひとり」と向き合っ



安中教会 (1919年 建設中の写真)

「群馬のキリスト者たち」より掲載

決して誰も切り捨てない」という考え方を再認識した瞬間だった。「これは良いことで、あれは悪いことだ」というような決まり切った事とは全く違う、新島襄の考えの深さを知らされたのだった。

その後、毎年墓参りに行くようになり、大学の教員時代には、学生を率いて若王子山頂の新島襄の墓地に行くようになった。あれほど反発していた自分が、毎年行くようになる変化はどこに起因するかというと、あのとき新島襄の考え方を再認識した事がきっかけだと思う。そして、その考え方は同志社大学にも新島学園にも存在し、その同じ理解が、双方の一番深いところ存在するのだと思う。

新島襄は生前、群馬に足を踏み入れたのは6回だけである。それでも、上毛カルタには「平和の使徒新島襄」と読まれるように、上州の人々に広く親しまれている。たった6回しか群馬を訪れていないのに、群馬の人、とりわけクリスチャンの人たちなど、これだけ多くの人に影響を与えている。

この学校『新島学園』を造り上げて行くような、エネルギー



新島 襄
冊子「新島襄」より掲載

に満ちた、大いなる『出会い』があったのだ。そして、こうした『出会い』とは全て、最初に話した『見えざる神の御手』の招きにより成し遂げられているのである。

新島学園には明確な『創立の理念』がある。大学進学を競うことだけで学校を評価するというのがと全く違う考え方が、新島学園の一番深いところには存在している。私は、そうしたことを是非知ってほしいと思う。そして一番大切なことは、一人ひとりの人格や生命の尊重である。人にはそれぞれに個性がある。皆がそれぞれ違っていても一人ひとりには尊い命がある。皆さん一人ひとりが大切な存在であるという考え方が、キリスト教に基づいた考え方である。そうした考え方に基いて、ともに考え、成長しようとする学校、それが『新島学園』だと思ふ。

恩師探訪

里見 義康 先生

在職期間 1958年4月〜
2001年3月

安中市内にお住まいの里見義康先生をお訪ねしました。当日は、奥様と娘さん（中・高38期生）、お孫さん（高校3年在学中）とご一緒させていただきました。機会を得ました。

話をうかがう私は、学園中高で同僚として働かせていただいた期間が10年以上あります。しかし、高校2年の学級担任でもあり、英語の授業も持っていたいただいた恩師です。先生の笑顔と「久しぶりだねえ」の声に、心はすっかり生徒の頃に戻ってしまいました。

里見先生は、新島学園創立11年目となる1958年に学園に奉職されました。先生は東京都の御出身で、群馬県には縁者はいません。国際基督教大学の第2期生として学んでいた先生は、当時ICUの学長である湯浅八郎先生が理事長を務めていた群馬県の新島学園に興味があったそうです。群馬県出身の友人に誘われ、一緒に教員採用試験を受けたところ先生の方が合格してしまいました。しかし、縁もゆ

かりもない群馬県の安中で就職することをためらっていません。そんな時に、山崎金治郎先生がわざわざ東京まで出て来て熱心に誘ってくださり、群馬に来ることを決心したのでそうです。

『当時の新島学園は男子校で、非常にバンカラでねえ、そうした中でも先生方が生徒を呼ぶ時には、必ず「〇〇君」と敬称をつける紳士的な校風が気に入ってねえ」と昔を懐かしむように語ってくださいました。新島学園中高では、当時からアメリカ人教師による英会話の授業と習熟度別クラスでの授業を実施するなど、県内でも英語学習で先進的な取り組みをしていました。里見先生はたいがい当時のAクラス（最上位クラス）を担当しており、『英語の里見クラス』は学園生にとってはブランド的価値をもっていたと語る卒業生もいます。いつも笑顔で、決して大声を出したり、叱ったりすることはないのですが、授業は常に緊張感たっぷり

した。これには当時のバンカラ学生も貫禄負けだったと思います。

私は今回の訪問に際して、先生のHRやクラス礼拝などを思い出し、質問を用意しました。クラス礼拝では、讃美歌『春のあした、夏の真昼、秋の夕べ、冬の夜も…』（旧讃美歌503番）をよく歌っていました。我々が『刈り入るる…』の『るる』の巻き舌発音を真似ていた事。大学時代の山岳部でのいろいろな体験談。ICUの授業の話で、キング牧師の演説『I Have a Dream』の暗唱をする話などです。これらは私の曖昧な記憶ですが当時からの印象に残っていたものでした。先生は、少し照れくさそうな表情をうかべながらも、一つ一つにうなずきながら「よく覚えていたねえ、懐かしいよ」と答えてくださいました。

実は、今回一番聞きかたかったことは、先生のニックネームの「ロクさん」についてでした。生徒にとって、先生方のニックネームは興味がありますが、アンタツチャブルです。切り出すタイミングを図っている、有り難いことに奥様が話題にしてくださいました。本来は、俳優の「小坂一也」さんに似ていることからついたのだそうです。確かに小坂一也さんは「オンボロ人生」と

この映画で「六さん」という役を演じています。そういうえば、当時の写真を見比べてみると、雰囲気がよく似ています。私の生徒時代に伝え聞いていた説は、「英語の評価が辛く、10段階評価の6しかつけてくれないから」とか【サトミの「サ」は3（さん）「ミ」も3（み）つ）その「サ」と「ミ」の合計で6だ】のようなものでした。どちらも、正当な説を聞いてしまった後ではこじつけな感が否めませんでした。奥様は、こうした生徒間の噂はご存じなかったそうで、とても愉快そうに聞いてくださいました。

ところで、奥様のご実家は石井書店さんです。石井書店は学園創立以来、学園生の教科書や文具の対応はもちろん、草創期には最初の学生寮としての場所をご提供くださっておられました。奥様からはその時代のお話などもおうかがいすることができました。

最後には、思い出に残る同僚についておうかがいしました。学園のOBでもある山縣英明（1期生）・淡路博和（2期生）・木村從郎（3期生・故人）の各先生方とは年齢も近く、非常に仲が良かったそうです。たびたび4人で集まり、石井書店内の一室をお借りして「読書会」を開いていたのだそうです。そういえば、教職員で実施した球技大会での、淡路・里見の卓球のコンビは桁外れに強く、孫ほども年齢の違う



里見先生ご夫妻と、娘さん、お孫さん

若手の先生ペアを軽く手玉に取り、見事に優勝をしたことがあります。

里見先生は、職員室で仕事をしているとき、いつの間にか背後に来て、肩をもみながら一声かけてくださることがありました。私の結婚記念日を覚えてくださっていて、肩をもみながら「今日はケーキでも買って早く帰りなさい」と促してくださったことは一度ならずありました。私立の中学・高校の魅力の一つに、『恩師がいつまでもいてくれること』があります。しかし、このことで、いつまでもいてくれるという安心感に甘えてしまう事も事実です。今回おうかがいして、いろいろとお話を聞く事が出来て胸のつかえが取れたような気がします。

そうそう、一つやり残してきただけがありました。話に花が咲きすぎて、肩をもんで差し上げるのを忘れてしまいました。『ロクさん先生、近々もう一度うかがいますから、肩をもませてくださいな』

文 新島文化研究所運営委員

星野伸樹



お知らせ

これまでの同窓会報『根笹』のバックナンバーは、同窓会のホームページ (<http://www.neesima-dosokai.jp/>) からご覧いただけます。

同窓会報『根笹』

検索

【『根笹』最近掲載の主な寄稿文】

第49号

◎『平成の新島学園オートキャラバン隊』活動報告

学校法人新島学園 理事長 湯浅 康毅

◎「新島学園との出会い、それから」

元新島学園中学校・高等学校教師 21期生 小瀧 秀夫

第50号

◎創立70周年を迎え 新島裏の原点に立ち返り、新たな行動指針で臨む

新島学園 中学校・高等学校校長 岩間 秀彬

◎ビックリ 帆船三姉妹

2期生 淡路 博和

第51号

◎改めて『新島学園のキリスト教教育』を考える

学校法人新島学園 理事長 湯浅 康毅

◎変化の中の新島学園中学・高校と将来の方向

新島学園中学校・高等学校 校長 岩間 秀彬

第52号

◎苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生む

学校法人新島学園 理事長 湯浅 康毅

◎新たなる出発、今思うこと

新島学園中学校・高等学校 校長 古畑 晶

◎恩師探訪『新島学園同窓会の立役者』岡 賢先生

第32期生 星野 伸樹

第53号

◎息を合わせる -60期生以降の皆さんへ

学校法人新島学園 理事長 湯浅 康毅

◎高校ソフトボール部 第13回U18男子ソフトボール WORLD CUP in NewZealand 報告

新島学園高等学校ソフトボール部顧問 45期生 田中 徹浩

2020年度 第29回 根笹賞 受賞団体・個人一覧

高等学校の部

	名称(部活動名等)	大会名	種目	結果
1	陸上競技部	第73回群馬県高等学校対抗陸上競技大会	女子総合	優勝
2	ソフトボール部	令和2年度群馬県高等学校体育大会 兼群馬県高等学校ソフトボール選手権大会		優勝
3	テニス部	令和2年度群馬県高等学校新人テニス大会	男子団体	準優勝
4	男子サッカー部	令和2年度第99回全国高校サッカー選手権大会群馬県大会	男子団体	第3位
5	男子バスケットボール部	第7回3×3U18日本選手権大会	3×3バスケットボール	第4位

	名称(部活動名等)	名 前	学 年	大会名	種 目	結 果
6		石 塚 彩	3年	高校3年間 全教科最優秀		
7	ソフトボール部	稲 垣 拓 朗	3年	第13回U18男子ソフトボールWORLD CUP	日本代表投手	優勝
8		山 口 葵 育	3年	(ニュージーランド開催)	日本代表捕手	
9	陸上競技部	阿部田 莉 月	2年	第73回群馬県高等学校対抗陸上競技大会	女子5000mW	優勝
10		高 尾 美 月	2年	令和2年度群馬県高等学校新人陸上競技大会	女子5000mW	優勝
11		星 野 心 愛	2年	令和2年度群馬県高等学校新人陸上競技大会	女子400mH	優勝
12		高 木 なるみ	1年	第73回群馬県高等学校対抗陸上競技大会	女子800m	優勝
13		ソフトテニス部	小 林 彩 奈	2年	令和2年度群馬県高等学校夏季ソフトテニス大会	シングルス
14	スキー部	永 井 愛 莉	2年	令和元年度第69回全国高等学校スキー大会 群馬県予選	大回転(ジャイアントスラローム)・回転	第4位
15	特別課外活動(明石杯)	今 井 花 香	2年	2020年明石杯高校生英語コンテスト	スピーチ第1部	優勝
16	特別課外活動(新体操)	小 野 寧 々	1年	令和2年度群馬県高等学校総合体育大会 新体操	女子個人総合	優勝
17	男子 バスケットボール部	岩 田 悠 馬	3年	2020年度群馬県高体連バスケットボール専門部	優秀選手賞受賞	
18		関 口 世 南	2年			
19		柄 澤 日 向	1年	2020年度群馬県バスケットボール U16国体	選抜選手	
20		古 矢 大 空	1年			
21		生徒会	浅 川 天 滯	3年	令和2年度全国高等学校総合体育大会 群馬県高校生活動西部地区推進委員会学校代表委員	2018年9月～ 2021年8月活動
22	写真部	岡 田 真 歩	1年	第6回朝日中学生高校生フォトコン	ネットヨタ高崎社長賞	
23	特別課外活動 (新島論文)	新 部 桜 子	3年	2020年度新島襄生誕178年記念学生・生徒懸賞論文 「なぜ内陸群馬県でキリスト教伝道は成功したのか」	優秀賞	
24	特別課外活動(理科)	原 琴 音	2年	第68回群馬県理科研究発表会 テーマ「小惑星アンフィトリテ(29)の光度曲線 と3Dモデルの検証」	自然科学専門部会長賞	
25		小 板 橋 里 織	2年			

中学校の部

	名称(部活動名等)	大会名	種 目	結 果
26	ソフトボール部	第34回群馬県中学校新人ソフトボール大会	男子団体	優勝
27	陸上競技部	第70回群馬県中学校駅伝競走大会	女子	準優勝
28	バドミントン部	令和2年度第42回 群馬県中学校新人バドミントン大会	男子学校対抗戦	準優勝
29	男子サッカー部	第51回群馬県中学校新人サッカー大会	男子団体	第3位
30	男子バスケットボール部	第3回群馬県U15バスケットボール選手権大会 兼全国U15バスケットボール選手権大会 群馬県予選		第3位
31	硬式テニス部	令和2年度群馬県中学校新人テニス大会	男子団体	第3位

	名称(部活動名等)	名 前	学 年	大会名	種 目	結 果
32	バスケットボール部	竹之内 權	3年	第3回群馬県U15バスケットボール選手権大会 兼全国U15バスケットボール選手権大会 群馬県予選	優秀選手賞受賞	
33	バドミントン部	佐 瀬 龍之介	2年	令和2年度第42回群馬県中学校新人バドミントン大会	男子ダブルス	優勝
34		濱 西 心 太	1年			
35	特別課外活動 (アイスホッケー)	内 海 基 成	3年	令和2年度関東中学校アイスホッケー大会		第3位
36		柳 澤 太 楽	3年			
37	バスケットボール部	市 村 京寿結	3年	2019年度群馬県バスケットボール	U14強化指定選手選出	

「根笹賞」 協賛金賛同者一覧 (2020年12月17日～2021年8月2日)

協賛金：企業の場合：1口10,000円 個人の場合：1口3,000円

協賛金 3,000円

相川 幸平 (2期)	高橋 真実 (4期)	服部 好伸 (5期)	森 尻 優久 (5期)	田村 量基 (6期)
坂井 文夫 (7期)	柘植 正 (8期)	松村 光雄 (8期)	新倉 良次 (9期)	上原 克昌 (12期)
愛敬 峰雄 (13期)	土岐 健太郎 (15期)	古谷 健 (15期)	松崎 幸夫 (17期)	荻原 俊治 (17期)
磯貝 和俊 (18期)	松江 実 (19期)	森 博一 (19期)	天田 雅己 (20期)	浦部 隆義 (20期)
黒澤 弘典 (20期)	栗原 昭雄 (20期)	村井 正 (20期)	櫻井 保男 (21期)	伊藤 哲夫 (23期)
松井 淳朗 (24期)	上原メイ子 (24期)	上原 亮 (24期)	小林 栄郎 (25期)	新井 文子 (25期)
上原 薫 (26期)	大木 正 (27期)	角谷 正雄 (27期)	沖田 恭子 (28期)	山田 勝光 (30期)
池上 浩之 (30期)	田村 知彦 (31期)	石井 智美 (33期)	清水 知 (33期)	岩淵 龍仁 (34期)
齋藤 佳代子 (35期)	佐藤 由美 (37期)	鈴木 修一 (37期)	町田 聡 (39期)	淡島 匡史 (40期)
阿部田 明宏 (42期)	北爪 史朗 (42期)	池下 貴子 (42期)	武井 康雄 (42期)	加藤 一寿 (46期)
根岸 祐司 (46期)	伊佐 治千尋 (46期)	遠藤 明子 (48期)	古屋 穰 (50期)	原 洋介 (54期)
松田 智也 (54期)	立見 東照 (56期)	齋藤 祐樹 (62期)	小林 拓郎 (63期)	伊勢崎 梓 (63期)
齋藤 瑛里佳 (64期)	西川 瑞基 (65期)	松井 孝裕 (67期)		

【掲載辞退 27名】

協賛金 2口 6,000円

中島 圭夫 (3期)	永山 敏之 (8期)	関 武昭 (11期)	井野 史二郎 (13期)	小坂 橋志朗 (14期)
山本 英夫 (16期)	金子 豊 (27期)	湯本 直也 (28期)	秋葉 暁 (49期)	

【掲載辞退 4名】

協賛金 3口 9,000円

岩見 児太郎 (2期)	佐藤 豊明 (4期)	湯川 重男 (9期)	中嶋 久晴 (11期)	須田 幹夫 (11期)
高橋 洋一 (12期)	遠間 道也 (14期)	樋口 俊樹 (15期)	市川 良治 (17期)	小林 隆一 (18期)
中澤 康 (20期)	立見 賢治 (20期)	櫻井 宏信 (21期)	木村 信明 (25期)	山田 中久 (26期)
下城 郁雄 (37期)	有田 大輔 (41期)			

【掲載辞退 3名】

協賛金 10,000円

須田 哲生 (3期)	岡田 繁雄 (4期)	高橋 昌司 (11期)	松本 長光 (12期)	中島 信男 (13期)
遠藤 稔 (15期)	月本 昭男 (16期)	谷 勝彦 (25期)	紋谷 直幸 (32期)	塚田 陽亮 (53期)
田辺耳鼻咽喉科【田辺忠夫 (9期)】			フォーチュンコンサルティング【小林謙二 (15期)】	
丸山眼科クリニック【丸山明信 (15期)】			佐藤光昭技術士事務所【佐藤光昭 (20期)】	
(株)コムテックス【小林正明 (20期)】			(株)関東培樹園【小坂橋恵美子 (26期)】	
(株)有賀【有賀一師 (30期)】			(株)日本労務センター【山田恵一 (37期)】	
(株)永真工業【宮永真実 (48期)】			利根電気工事(株)【熊木亮介 (49期)】	
セイハ英語学院富岡田島ジュニア教室【八木 紹 (66期)】			(株)トウショウ【吉澤諒真 (66期)】	
(医)青葉会きたやま矯正歯科【北山優花 (68期)】				

【掲載辞退 6名】

協賛金 4口 12,000円

西原 大智 (55期)

協賛金 5口 15,000円

平井 一男 (3期) 阪本 要一 (15期) 【掲載辞退 1名】

協賛金 7口 21,000円

室伏 真理 (48期) 【掲載辞退 1名】

協賛金 30,000円

神戸 洋彦 (12期)	大山 充徳 (25期)	
(有)高崎塗装工業所【青島 浩 (15期)・青島真一 (43期)】		【掲載辞退 3名】

協賛金 50,000円

朝日印刷工業(株)【石川 靖 (27期)】

協賛金 60,000円

【掲載辞退 1名】

協賛金 500,000円

【掲載辞退 1名】

合計 169個人・企業 1,707,000円

以上、ご賛同いただいた方 ありがとうございます



地区根笹会・同期会

2020年度 開催報告

〈地区根笹会〉

予定されていた根笹会はコロナ禍のためすべて中止となりました。

〈同窓会〉

6期同窓会

2020年9月3日(木)～4日(金)

晴観荘 12人参加

2021年度 開催予定

〈地区根笹会〉

高崎根笹会

10月8日(金) 18時予定

ディア・フィオーレ・マリエール高崎

富岡かんら根笹会

11月6日(土) 18時予定

アミューズ富岡

2021年度 根笹会 (新島学園同窓会) 『書面決議』
結果の報告について

平素より、本会の運営につきましてご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。
さて、新型コロナウイルス感染防止のため、昨年度に続き今年度も総会が理事・評議員に書面決議を依頼しました審議事案につきまして、下記の通り承認されましたので、報告いたします。

書面決議結果

議案	賛成	反対	未回答	結果
第1号議案 2020年度事業報告	298	0	5	承認
第2号議案 2020年度収支決算書・監査報告	298	0	5	承認
第3号議案 本部役員改選	298	0	5	承認
第4号議案 2021年度事業計画(案)	298	0	5	承認
第5号議案 2021年度収支予算書(案)	298	0	5	承認
第6号議案 名簿の発行について	295	3	5	承認

※理事・評議員 549名 返信数 303名 宛所不明者 7名

会則により、『出席者の過半数をもって決し、可否同数の時は議長が決する所による。』とありますので、総会の議案が過半数の賛成意見で、すべて承認されました。

2020年事業報告

年月日	事業名	場所	備考
2020年			
4月17日(金)	会計監査	新島学園フィリアホール	会計監査
4月22日(水)	本部役員会	新島学園フィリアホール	総会資料確認
6月4日(木)	理事・評議員会(総会)	郵送による書面決議	総会資料HP掲載(決議書返信329名)
7月3日(金)	本部役員会	新島学園フィリアホール	同窓会報「根笹」について打ち合わせ
7月16日(木)	新島学園改革委員会	並木苑	学校法人新島学園が設置した委員会で「ガバナンス・コンプライアンス機能の改革に向けた取り組みについて」同窓会本部役員代表7名により協議し学園に提言。
8月20日(木)	新島学園改革委員会	並木苑	
9月24日(木)	新島学園改革委員会	並木苑	
11月20日(金)	新島学園改革委員会	並木苑	
12月1日(火)	同窓会報「根笹」53号発行	同窓会報「根笹」郵送	同窓生全員に郵送
12月17日(木)	新島学園改革委員会	並木苑	
2021年			
1月28日(木)	本部役員会	新島学園フィリアホール	根笹賞選考会
2月26日(金)	同窓会入会式	新島学園礼拝堂	高校卒業式予行にて
3月1日(月)	根笹賞授与式(高校)	新島学園礼拝堂	高校卒業式にて
3月19日(金)	根笹賞授与式(中学)	新島学園礼拝堂	中学卒業式にて

2021年事業計画(案)

年月日	事業名	場所	備考
2021年			
4月23日(金)	本部役員会	新島学園フィリアホール	総会について
6月	理事・評議員会(総会)	郵送による書面決議	総会資料HP掲載
6月19日(土)～20日(日)	学園祭	新島学園中・高	コロナ禍の状況により来場者制限有り
7月	本部役員会	新島学園フィリアホール	同窓会報「根笹」打ち合わせ
中止	第43回ゴルフ大会 [新型コロナウイルス感染症防止の為中止]	富岡クラブ	担当期：34期、40期(次年度継続)
10月1日(金)	同窓会報「根笹」54号発行	同窓会報「根笹」郵送	
10月中旬	本部役員会	新島学園フィリアホール	
12月26日(日)	クリスマスコンサート	軽井沢大賀ホール	主催：新島学園中学校・高等学校
2022年			
1月中旬	本部役員会	未定	根笹賞選考会
2月28日(月)	同窓会入会式	新島学園礼拝堂	高校卒業式予行にて
3月1日(火)	根笹賞授与式(高校)	新島学園礼拝堂	高校卒業式にて
3月18日(金)	根笹賞授与式(中学)	新島学園礼拝堂	中学卒業式にて

2020年度同窓会決算報告

一般会計

2020年度 収支決算書

(2020.4.1～2021.3.31)

(単位：円)

科目	予算額	決算額	予算差異	備考
前年度繰越金(1)	5,100,142	5,100,142	0	
同窓会費収入	6,250,000	6,250,000	0	10,000×625名(70期生・72期生・75期生)
名簿代収入	0	0	0	
利息収入	1,000	1,040	40	定期1,019円 普通21円
雑収入	1,900,000	1,163,830	▲736,170	根笹協賛金
収入小計(2)	8,151,000	7,414,870	▲736,130	
収入合計(1)+(2)	13,251,142	12,515,012	▲736,130	

支出

(単位：円)

科目	予算額	決算額	予算差異	備考
印刷費	10,000	0	▲10,000	同窓会報根笹印刷費
会議費	500,000	112,012	▲387,988	役員会等
事務費	130,000	155,620	25,620	コピーリース 145,200円 使用料 10,420円
消耗品費	5,000	0	▲5,000	ファイル代
遠征費補助金支出	200,000	80,000	▲120,000	部活動大会出場祝金
同窓会等助成金支出	300,000	10,000	▲290,000	6期同窓会開催
旅費交通費	10,000	0	▲10,000	
通信費	70,000	75,676	5,676	電話料金・郵便代等
根笹編集関連費	130,000	131,340	1,340	ホームページ 131,340円
同窓会主催事業費	1,200,000	3,635,891	2,435,891	根笹送付・ネット環境構築支援金 (生徒1人2,000円×1,251名支費)
学園祭協賛金	0	0	0	
雑費	80,000	71,496	▲8,504	県下高校OB・OGゴルフ等
予備費	30,000	0	▲30,000	
支出小計(4)	2,665,000	4,272,035	1,607,035	
当年度収支差額(2)-(4)	5,486,000	3,142,835	▲2,343,165	
次期繰越(5)	10,586,142	8,242,977	▲2,343,165	
支出合計(4)+(5)	13,251,142	12,515,012	▲736,130	

注：予算差異の▲は、予算未達成を意味する。

一般会計

2021年度 収支予算書(案)

(2021.4.1～2022.3.31)

(単位：円)

科目	前年度決算額	予算額	増減	備考
前年度繰越金(1)	5,100,142	8,242,977	3,142,835	
同窓会費収入	6,250,000	6,510,000	260,000	10,000×651名 (中1・高1・高3 合計)
名簿代収入	0	0	0	
利息収入	1,040	1,000	▲40	前年実績
雑収入	1,163,830	1,700,000	536,170	根笹協賛金
収入小計(2)	7,414,870	8,211,000	796,130	
収入合計(1)+(2)	12,515,012	16,453,977	3,938,965	

支出

(単位：円)

科目	前年度決算額	予算額	増減	備考
印刷費	0	10,000	10,000	根笹印刷費
会議費	112,012	130,000	17,988	会議費
事務費	155,620	160,000	4,380	コピーリース料・使用料
消耗品費	0	5,000	5,000	
遠征費補助金支出	80,000	200,000	120,000	部活動大会出場補助
同窓会等助成金支出	10,000	300,000	290,000	同窓会・地区根笹会補助
旅費交通費	0	10,000	10,000	事務局関係旅費
通信費	75,676	80,000	4,324	電話料金・郵便代等
根笹編集関連費	131,340	140,000	8,660	ホームページ更新料
同窓会主催・共催事業費	3,635,891	1,250,000	▲2,385,891	新島学園サマーコンサート・ 根笹送付費用等
学園祭協賛金	0	300,000	300,000	
雑費	71,496	80,000	8,504	
予備費	0	30,000	30,000	
支出小計(4)	4,272,035	2,695,000	▲1,577,035	
当年度収支差額(2)-(4)	3,142,835	5,516,000	2,373,165	
次期繰越(5)	8,242,977	13,758,977	5,516,000	
支出合計(4)+(5)	12,515,012	16,453,977	3,938,965	

注：予算差異の▲は、前年度実績を下回る予算額を意味する。

収支決算 財産目録

(単位：円)

資産の部	決算額
現金 10,932円 振替口座 1,162,830円	1,173,762
普通預金 群馬銀行/安中支店 No.446478	7,069,215
繰越金残高計(a)	8,242,977
固定性定期預金 群馬銀行/安中支店 No.368546(b)	12,000,000
正味財産(a)+(b)	20,242,977

予算案 財産目録

(単位：円)

資産の部	前年実績	予算額
現金・振替口座	1,173,762	0
普通預金 群馬銀行/安中支店 No.446478	7,069,215	13,758,977
繰越金残高計(a)	8,242,977	13,758,977
定期預金 群馬銀行/安中支店 No.368546(b)	12,000,000	12,000,000
正味財産(a)+(b)	20,242,977	25,758,977

根笹基金

2020年度 収支決算書 (2020.4.1～2021.3.31)

収入

(単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越金	16,366,303	定期預金 15,000,000円 普通預金 1,366,303円
寄附金収入	0	
利息収入	1,283	定期預金利息 1,271円 普通預金利息 12円
雑収入	0	
収入小計(1)	1,283	
合計	16,367,586	

支出

(単位：円)

科目	決算額	備考
褒賞費	189,155	ギフトカード 179,155円 図書カード 10,000円
賞状ファイル代	1,080	賞状代
雑費	550	残高証明書
支出小計(2)	190,785	
当年度収支差額(1)-(2)	▲189,502	
次期繰越金	16,176,801	
支出合計	16,367,586	

根笹基金 財産目録

(単位：円)

資産の部	金額
普通預金 群馬銀行/安中支店 No.741658	1,176,801
定期預金 群馬銀行/安中支店 No.378360	15,000,000
正味財産	16,176,801